

# 令和元年度 池田町元気なまちづくり事業 事業報告集



池田町自治会協議会

池 田 町

令和元年度 池田町元気なまちづくり事業 実施状況

◇7自治会、5団体で計12事業を実施しました(※印の事業は、以前からの継続です)

【まちづくり事業】 (5団体)

	自治会・団体名	事業名	頁
1	池田町マレットゴルフ連盟	アルプス広場マレットゴルフ場の整備事業※	3
2	あゆみの住宅地	緑地帯整備事業※	3
3	花見ホタルの里づくりの会	花見ホタル水路 成育環境整備事業※	4
4	ネクストいけでゅ	次世代教育プロジェクト	4
5	中之貝環境保全会	ヤギを活用した棚田景観保全プロジェクト	5



【まちづくり事業(机・椅子購入)】 (1自治会)

	自治会名	頁
	和合	5

【建設資材支給事業】 (6自治会)

種別		自治会名	事業名	頁
道路補修・整備	1	陸郷	町道72号線(宮の平)補修工事事業※	6
	2	新屋敷	町道373号線舗装工事	6
	3	広津北山	町道694号線(北梅の尾)舗装工事※	7
水路改修による 道路拡幅	4	中木戸	グレーチング敷設事業	7
	5	吾妻町	グレーチング敷設事業※	8
	6	五丁目	町道560号線水路整備及び道路拡幅事業※	8



## まちづくり事業 1

団体名	池田町マレットゴルフ連盟
事業名	アルプス広場マレットゴルフ場の整備事業※
事業内容	アルプス広場マレットゴルフ場のホールを示すボードは、紫外線による劣化が激しいため、文字彫仕様の石材表示板を設置する。(18ホール分)(2カ年計画の2年目)
事業期間	令和元年5月8日～9月30日
事業費	291,600円(内補助金 290,000円)
経費内容	石材、文字彫り等
事業成果	文字彫仕様の石材表示板を設置したことにより、半永久的に表示が可能となったほか、てるてる坊主の形をあしらったことで、池田町のPRにも一役買っている。
写真	 

## まちづくり事業 2

団体名	あゆみの住宅地
事業名	緑地帯整備事業※
事業内容	あゆみの住宅地周辺の生活環境整備のため、花とハーブの池田町にそぐうように住宅周辺に植栽をして、花いっぱいの環境を整える。(3カ年計画の2年目)
事業期間	平成31年4月26日～令和元年11月14日
事業費	300,000円(内補助金 300,000円)
経費内容	縁石敷設、有明砂敷き、ハナミズキ、シバザクラなど
事業成果	雑草が生い茂っていたあゆみの住宅地周辺を整備し、花木を植えたことにより、環境改善が図られ潤いの空間づくりができた。
写真	 



### まちづくり事業3

団体名	花見ホタルの里づくりの会		
事業名	花見ホタル水路 成育環境整備事業※		
事業内容	ホタル水路内の浄化と水路脇の幼虫上陸時の蛹化(土中への潜り込み)対策を行い、ホタルの成育環境の改善を図る。3カ年計画で総延長 300m。		
事業期間	平成 31 年 4 月 15 日～令和元年 6 月 12 日		
事業費	216,000 円 (内補助金 216,000 円)		
経費内容	バックホー・ダンプトラック・発電機・水中ポンプ使用料等		
事業成果	ホタル水路内の浄化対策としては、水草の除去と泥上げ、砂礫の洗い出しを行い、水路脇の幼虫上陸時の蛹化対策としては、掘り起しと根の張る草の除去、一部客土を行ったことで、ホタルの成育環境が改善した。令和元年度は 150m 実施。		
写 真			
	【施工前】	【施工中】	【完了】


### まちづくり事業4

団体名	ネクストいけでゅ		
事業名	池田町次世代教育プロジェクト		
事業内容	こどもたちが今よりももっと輝ける環境を考え、町民みんなで教育について考える場づくりとしてイベントや勉強会を開催。教育現場変革の後押し、池田町が教育移住対象の町として国内の認知度向上を視野に入れる		
事業期間	令和元年 7 月 8 日～令和 2 年 3 月 30 日		
事業費	300,000 円 (内補助金 300,000 円)		
経費内容	講師謝礼、広告宣伝費、会場借料、資料代など		
事業成果	イベント 7 回 (延 364 人参加)、定例勉強会 9 回によりイエナプランを学び、教育移住を検討する参加者があった		
写 真			


## まちづくり事業5

団体名	中之貝環境保全会		
事業名	ヤギを活用した棚田景観保全プロジェクト		
事業内容	高齢化により遊休耕作地となった棚田の管理が困難になっている。ヤギを活用して除草し、労力を軽減しつつ棚田の景観を保全し、地域の活性化と観光名所としての整備を図る。（3カ年計画）1年目はヤギ飼育活動拠点を整備する。		
事業期間	令和2年1月14日～2月26日		
事業費	302,370円（内補助金 300,000円）		
経費内容	ヤギ飼育管理設備の整備（水道、電気工事）		
事業成果	2年目以降の活動に必要な給水設備整備と電気引込が完了し、ヤギ飼育の環境が整った。		
写真			
		【施工前】	【施工後】




## まちづくり事業（机・椅子購入）

自治会名	和合	
事業名	和合集落基幹センター用椅子購入	
事業費	220,320円（内補助金 146,000円）	
内容	スタッキングチェア 30脚、テーブル 10台、椅子用台車1台	

## 建設資材支給事業1 道路補修・整備

自治会名	陸郷		
事業名	町道72号線(宮の平)の補修工事業(※)		
事業内容	コンクリート舗装が破損しているため、生コンクリート、アスファルト合材による補修をして、安全かつ安心して通行できるようにする。		
事業期間	令和元年10月19日～2年3月8日		
事業費	221,832円(内補助金 221,000円)		
経費内容	生コンクリート、重機借上げ等		
事業成果	コンクリート舗装が割れたり沈んだりしていたため、生コンクリートやアスファルト合材により補修を行い、安全で安心して通行できるようになった。		
写 真			
	【施工前】	【施工中】	【施工後】




## 建設資材支給事業2 道路補修・整備

自治会名	新屋敷		
事業名	町道373号線の補修工事業		
事業内容	コンクリート舗装が破損しているため、生コンクリート、アスファルト合材による補修をして、安全かつ安心して通行できるようにする。		
事業期間	令和2年1月4日～1月8日		
事業費	288,200円(内補助金 288,000円)		
経費内容	生コンクリート、重機借上げ等		
事業成果	コンクリート舗装が割れたり沈んだりしていたため、生コンクリートにより補修を行い、安全で安心して通行できるようになった。		
写 真			
	【施工前】	【施工中】	【施工後】

### 建設資材支給事業3 道路補修・整備

自治会名	広津北山		
事業名	町道 694 号線（北梅の尾）の舗装工事業		
事業内容	路面に亀裂や凹凸が生じ、通行や除雪に支障があるため、アスファルト舗装をして、安全かつ安心して通行できるようにする。		
事業期間	令和元年 12 月 6 日～7 日		
事業費	299,200 円（内補助金 299,000 円）		
経費内容	アスファルト合材、重機借上げ等		
事業成果	安全で安心して通行できるようになった。		
写真			
	【施工前】	【施工中】	【施工後】


### 建設資材支給事業4 水路改修による道路拡幅

自治会名	中木戸		
事業名	グレーチング設置事業		
事業内容	道路幅が狭く、車両と歩行者の擦れ違いに支障があるため、道路西側の側溝にグレーチングを敷設して、擦れ違いをスムーズにするとともに、歩行者の安全を確保する。		
事業期間	令和元年 9 月 6 日～29 日		
事業費	298,296 円（内補助金 298,000 円）		
経費内容	グレーチング		
事業成果	8mの側溝にグレーチングを敷設したことで、車両と歩行者の擦れ違いがスムーズとなったほか、歩行者の安全確保に繋がった。		
写真			
	【施工前】	【施工中】	【完了】

## 建設資材支給事業5 水路改修による道路拡幅

自治会名	吾妻町
事業名	グレーチング敷設事業(※)
事業内容	平成 29 年度からの継続事業。車両の擦れ違いに支障があるため、道路側溝にグレーチングを敷設して、車両の擦れ違いをスムーズにするとともに、歩行者および自転車搭乗者の安全を確保する。
事業期間	令和元年 11 月 15 日～12 月 25 日
事業費	297,000 円（内補助金 297,000 円）
経費内容	グレーチング
事業成果	約 10mの側溝にグレーチングを敷設したことで、対面車両の擦れ違いがスムーズとなったほか、歩行者および自転車搭乗者の安全確保に繋がった。
写 真	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span>【施工前】</span> <span>【施工中】</span> <span>【完了】</span> </div>

## 建設資材支給事業6 水路改修による道路拡幅

自治会名	五丁目
事業名	水路のU字溝交換・整備及び道路拡幅事業(※)
事業内容	平成 29 年度からの継続事業。町道 560 号線のU字溝を交換・整備し、道路を拡幅し、法面の傾斜を解消することで、車両や歩行者の通行の安全を図る。
事業期間	令和元年 11 月 20 日～2年3月 25 日
事業費	320,870 円（内補助金 300,000 円）
経費内容	資材費、材料費、重機リース等
事業成果	約 24mのU字溝の交換・整備および町道の拡幅を行った。結果、車両通行の安全が確保され脱輪等の危険要素が排除された。
写 真	 <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 5px;"> <span>【施工前】</span> <span>【施工中】</span> <span>【完了】</span> </div>



『まちづくりの主役はあなたです』

以上ご紹介したように、平成18年4月からスタートした、地域協働の土台づくりである自治会との協働のまちづくり事業「池田町元気なまちづくり事業」も14年目を迎え、令和元年度も多くの自治会や団体から取り組んでいただき大きな成果を残すことができました。

協働の三原則の一つとして、地域が自主的、主体的に活動する、この「共助」の取り組みは、今後の町の活性化の活力源として必要不可欠な要素です。

次年度もぜひ本事業を活用していただき「元気なまち・池田町」を皆さんと一緒に創りましょう！！

《参考資料》

「池田町元気なまちづくり事業」の概要

町民と行政が一体となって協働の地域づくりを推進するため、町民自らが地域に関心を持ち、その地域の特色を活かした自主的な事業に要する経費に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

◇補助対象事業

①まちづくり事業 ……地域振興や活性化のために自治会やNPO法人、又は5人以上の町民により構成されていて主に町内で活動している団体が自主的、主体的に取り組む事業

②建設資材支給事業…自治会が自主的に整備・補修する道路、水路等にかかる資材等に要する経費

◇留意点

①補助金の交付額は、事業に要する経費のうち1事業当たり30万円を限度とし、年1回交付します。ただし、事業費のうち飲食費及び人件費、パソコンやテレビ等の備品購入費は除きます。

平成30年度新規 自治会が集落センター等集会施設で使用するための机や椅子の購入費は、1回に限り50万円を限度として補助対象とします。ただし、経費の3分の2以内とします。なお、まちづくり事業との重複はできません。

②同一のまちづくり事業への補助金交付は3年を限度とします。ただし、建設資材支給事業は同一事業でも4年目を降も交付します。

③補助金の申請は、まちづくり事業及び建設資材支給事業についてそれぞれ年度内1回かつ1事業とします。

④まちづくり事業は原則として新規事業とします。

⑤営利を目的とした収益事業、宗教的・政治的な催し、他の補助金制度の助成対象となっている事業等は対象外です。

## 令和元年度 池田町元気なまちづくり事業 事業報告集

作成：令和2年5月  
発行：池田町企画政策課町づくり推進係